

★ 鵜飼西自治会 ★



1 沿革

昭和 44 年 4 月鵜飼字上鵜飼・下鵜飼・洞畑・白石・一本柳・諸葛川地区の住民 214 世帯が滝沢村当局の指導により、「鵜飼自治会」を結成する。その後、一般住宅の新築や住宅団地の造成等により、純農村地域から都市環境地域へと変化し、世帯数も 851 世帯と 4 倍に増加した。

昭和 52 年、高柳・一本木・諸葛川等の住民が「鵜飼南自治会」、向新田・狐洞・笹森区の住民が「滝沢ニュータウン自治会」を結成したことから、当自治会も組織体制を再編し、自治会の名称を「鵜飼西自治会」に変更し、再スタートした。その後も宅地開発が進み、昭和 54 年 4 月「上の山」、平成 3 年 4 月「パークタウン」の団地が加入し、平成 11 年 4 月現在 1,319 世帯と大幅に増加したが、平成 16 年に温泉地区が独立し「鵜飼温泉自治会」を結成した。

平成 23 年 4 月現在は、上鵜飼・下鵜飼・上の山・パークタウンの 4 地区で自治会を構成し加入世帯数は 785 世帯（加入率 90.5%）になっている。

2 活動内容

- ①元旦マラソン大会（第 32 回開催 平成 23 年 1 月 1 日）滝沢村役場～鬼越蒼前神社まで
- ②クリーン作戦（3 回／年 6 月、8 月、10 月）村道、各地区公園の草刈及びごみ清掃活動
- ③女性部研修会（7 月バス日帰り旅行男性参加も OK）岩手県内の史跡、芸能鑑賞等
- ④夏祭りさんさ踊り大会（4 地区それぞれが趣向を凝らし実施）
- ⑤シルバーの集い（4 地区それぞれが趣向を凝らし実施）
- ⑥体育祭と芸能祭（10 月子供、高齢者も参加できる室内競技に限定 1 年交互に開催）
- ⑦年末交通安全活動（12 月滝沢村役場付近県道において登り旗作戦）
- ⑧年間活動（スクールガード、防犯パトロール、防犯灯点検保守及び役場へ報告等）

3 今後の展望

鵜飼西自治会は「1. 沿革」で記述したとおり 4 地区で構成しているが今後、世帯数の大幅な増減はない見込みである。

自治会の会長・事務局長・会計は 4 地区の当番制であり、他の役員・理事及び行政関係委員等の大半は 4 地区から各 1 名を選出し、2 年間の任期で運営しているが、特に任期初年度は全役員が交代する為、お互いの意思の疎通と各行政の文書等に関して各地区へ配布また、役員会の決定に時間を要し報告、回答に苦慮している。

現在は 4 地区毎に自治会同様の組織があり、集会施設を保有している事また地域範囲が広い上、各地区の特徴が異なる為、平成 25 年 4 月から 4 地区が単独自治会化する予定で検討、準備を進めている。